

株式会社ジェイコム東京 西東京局

2022年度放送番組審議会 議事録

1. 開催日時

2023年3月31日（金）

2. 開催場所

東京都東久留米市東本町8-14
成美教育文化会館

3. 出席者

委員長 : 高木 亮教 様

委員 : (ご出席) 飯島 享 様、君島 克明 様、栗山 丈弘 様、高橋 靖 様、
本橋 竜平 様、猪熊 勇一 様、田中 和彰 様、伊藤 理香 様
岩井 計佳 様、有賀 達郎 様
(ご欠席) 北見 慶宏 様 関口 将史 様

事業者側 : 西東京局 局長 中山 純也、西東京局 管理部長 小池 佐知子、
西東京局 管理部 渡部 訓行、西東京局 地域プロデューサー 荒井 明、
甲把 美和子、映像制作第一部 リージョナルマネージャー 関原真人、
小金井事務所 拠点長 小林 淳

4. 会長選出

全員一致で高木 亮教委員を選任した。

5. 事業者側から局の現況報告

6. 報告事項

事業者側から事業報告及び J:COM チャンネル(11ch)と J:COM テレビ(10ch)について報告

各委員会からは、以下のような意見が出された

- ・災害時等に停電となった場合、サービスや放送の安定供給対策はどうなっているか。
- ・災害放送でのNHKとの連携について。NHKと地域メディアの役割は異なると認識しているが、連携することでのメリットを知りたい。
- ・J:COMは有線でのサービス・放送提供となり、災害時では、設備の破損等によって放送不能となる可能性が高いと考えるが、対策はあるのか。

事業者側から以下の発言があった

- ・停電となった場合でも一定時間までは対応出来る体制をとっているが、長時間停電の場合は厳しいのが現状。緊急時の対応について対策を強化していきたい。
- ・NHKは警視庁・消防庁との繋がりが深く、弊社としては災害発生直後の速報性と、広域での情報収集の部分で、メリットがあると考え。逆に、復旧時では、地域密着のきめ細やかな情報が必要になると考えており、地域メディアとしての詳細な情報をNHKから期待されていると捉えている。
- ・SNSの活用を視野に入ると共に、地域情報アプリ「ど・ろーかる」での配信体制も整えている。

7. 議題（審議番組：『ジモト応援！つながるNews』のリニューアルについて）

各委員からは、審議番組に関して以下のような意見が出された

- ・地域密着の姿勢は素晴らしい。リニューアルにより、曜日ごとに地域が分けられたため、見やすくなった。他番組になるが、JJキッチンも2年が経過し成熟してくるなど、チャンネルが充実してきたと感じている。
- ・審議会で今初めて拝見し、良い番組と感じた。
- ・自分に関りがある市の曜日を中心に視聴している。出演した市民にとって、PR媒体としてだけでなく、モチベーション向上に繋がっており、地域支援という側面からも、リニューアル効果は高かったのではないかと。
- ・スタジオから地域に飛び出すことで、市民に親近感を持ってもらえる。今後は、つながるnews、JJキッチン、長々と散歩の3番組合同での特別番組を、年に1回程度制作・放送すると、さらに楽しい番組づくりに繋がられるのではないかと考える。
- ・市民にとって街の魅力は、行政区ごとではなく、駅や地区ごとに捉えられることが多い、現在は5か所となっているキーステーションを固定せず、他の駅前でも実施を検討すべき。
- ・地域の小さなイベントでも気軽に取材に行く身近なテレビ局になっている。
- ・ガイド誌の番組紹介の文字を大きくすべきではないか。
- ・情報収集は大変だと思うが、エリアをまわる多くの営業員も、地域の情報収集を行ったらよいのではないかと。
- ・高齢者にもスマートフォンが普及している。放送とは別の観点だが、ネットの活用も考える時期になってきているのではないかと考える。

事業者側からは以下の発言があった

- ・曜日を分けた理由は、市ごとの偏りが生じていたことを是正することが目的。1年が経過したところで、リニューアル効果について検証していきたいと考えている。
- ・気負いなく、収録当日には気軽にキーステーションに立ち寄ってもらうことが理想と考えている。今後も、市民のみなさんのPRの場として活用を広げていきたい。
- ・放送だけでは社会ニーズに合っていないことは承知しており、ネット配信も視野に入れており、会社全体で、ニーズにそった番組作りについて取り組みたいと考える。
- ・レギュラー番組の合同企画での特別番組は無かったので、斬新な視点であると考えている。実現して参りたい。
- ・認知・定着を図るには、一定期間は現状の場所での実施が必要と考えているが、ニーズをとらえて、発展させることも考えていきたい。

8. 事業者側よりご挨拶

本日頂戴したご意見については、可能な限り反映させ、社員一丸となって、番組とサービスを提供して参りたい。

以上